

FESTIVAL

『私と彼女』Io e lei (Maria Sole Tognazzi)

イタリア映画祭2016

del

CINEMA

ITALIANO

日本未公開の最新のイタリア映画7本を一挙上映!

2016.5.7[土]-5.8[日]

主催:イタリア映画祭実行委員会、イタリア文化会館、朝日新聞社、イスティトゥート・ルーチェ・チネチッタ
後援:イタリア大使館、イタリア総領事館/運営・宣伝協力:有限会社オフィス・リブラ
字幕協力:アテネ・フランセ文化センター/お問い合わせ:050-5542-8600(ハローダイヤル:~5月8日)

2016 osaka

ABCホール
大阪市福島区福島1-1-30

<http://www.asahi.com/italia/>

最寄駅●阪神本線「福島駅」から徒歩5分/JR東西線「新福島駅」から徒歩5分
/JR環状線「福島駅」から徒歩7分/京阪中之島線「中之島駅」から徒歩7分





5/7
12:30~

＋
上映後
トークショー

素晴らしきボッカッチョ

Maraviglioso Boccaccio / 2015 / 120min.

監督 ● パオロ&ヴィットリオ・タヴィアーニ /

Paolo e Vittorio Taviani

ルネサンスを代表する作家ボッカッチョの古典的名作「デカメロン」を、巨匠タヴィアーニ兄弟が翻案。原作は100話から成るが、映画は愛についての5話で物語が紡がれる。ペストが蔓延する1348年のフィレンツェ。若い7人の女性と3人の男性が都市から離れた郊外の邸宅で、死の恐怖を紛らわすために示唆に富んだ話が披露される。パオロ・コルテッレージ、キム・ロッシン・スチュアート、リカルド・スカマルチョら豪華な顔ぶれがそろう。



5/7
15:40~

俺たちとジュリア

Noi e la Giulia / 2015 / 115min.

監督 ● エドアルド・レオ/Edoardo Leo

喜劇俳優としておなじみのエドアルド・レオが監督した痛快コメディ。人生につまずいた中年のディエゴ、ファウスト、クラウディオの3人は大きな農家を共同購入し、ホテルにリノベーションして再起を図る。激しい気質のセルジョと妊娠中のエリーザが加わり、妙なチームワークで順調に準備が進む。しかし、クラシックカー「ジュリア」に乗った犯罪組織の一員の出現で、事態は思わぬ方向に転がる。イタリアのゴールテン・グロブ賞で最優秀コメディ賞を受賞。



5/7
18:15~

あなたたちのために

Per amor vostro / 2015 / 110min.

監督 ● ジュゼッペ・M・ガウディーノ/Giuseppe M. Gaudino

劇映画としては17年ぶりの発表となったガウディーノの意欲作。独特の色彩感覚と想像力あふれる演出で、一人の女性が再生していく歩みをたどる。子どものころは自信満々だったアンナ。けれども、今や子ども3人の母であり、家族のために長年自分を犠牲にしてきて無力感にとらわれていた。そんな彼女の灰色の日々は、テレビ局の仕事を得ることで少しずつ変わり始める。主演のヴァレリア・ゴリーノは、ヴェネチア国際映画祭で2度目の女優賞受賞の栄誉に浴した。

FESTIVAL del CINEMA ITALIANO 2016 osaka



5/8
11:00~

フランチェスコと呼んで—みんなの法王

Chiamatemi Francesco - Il Papa della gente / 2015 / 98min.

監督 ● ダニエレ・ルケッティ/Daniele Luchetti

清貧で気さくな人柄から世界中で人気の現ローマ法王は、イタリア移民の子でアルゼンチンのベノスアイレス生まれ。本作は、神に一生仕えることを選んだ青年時代から、市民がビテラ軍事独裁政権に弾圧された困難な時代を経て、法王になるまでの波乱に満ちた人生をたどる。監督は、『私たちの生活』などキャリア豊富なルケッティ。社会的弱者や貧困層に寄り添う法王の原点を、凝縮された時間の中に巧みな演出で映し出す。イタリア語吹き替え版での上映。



5/8
13:40~

私と彼女

Io e lei / 2015 / 97min.

監督 ● マリア・ソーレトニャッツィ/Maria Sole Tognazzi

『はじまりは5つ星ホテルから』がスマッシュヒットした女性監督トニャッツィの新作は、2人の女性が主人公のロマンチックコメディ。元女優で今はレストランを経営する好奇心旺盛なマリナ。慎重な性格で一人息子がいる多忙な建築家のフェデリカ。対照的だが愛し合う2人は、ローマの豪華なアパートで5年間一緒に暮らしていた。しかし、ささいな出来事で親密な関係に亀裂が入る。名優のマルゲリータ・ブイとサブリナ・フェリッツが息の合った演技を見せる。



5/8
16:00~

オレはどこへ行く？

Quo vado? / 2015 / 86min.

監督 ● ジェンナーロ・ヌンツィアンテ/Gennaro Nunziante

イタリア映画興行収入で歴代トップの大記録を打ち立てたコメディ。子どもの時から安定した終身雇用の仕事で夢だったケッコが公務員の職に就いて15年、衝撃的な政府の方針が発表される。公務員を減らすというもので、ケッコその対象に入ってしまう。退職を勧告されるが断固拒否するケッコに、嫌がらせて僻地への転勤の辞令が出るが、屈せずに職にしがみつく。主演のケッコ・ザローネは、出演作がいくつもメガヒットしている大人気の喜劇俳優。



5/8
18:05~

暗黒街

Suburra / 2015 / 130min.

監督 ● ステファノ・ソリマ/Stefano Sollima

金と欲望が渦巻き、暴力が横行する非情な裏社会を迫真の映像で描くギャング映画の大作。ローマ郊外の港町にカジノやホテルを建設してラスベガスのような街にする計画が、「サムライ」という名のギャングによって持ち上がる。共通の目的のために他のギャングのみならず、墮落した政治家や枢機卿も手を携える。だが、ギャング同士のつまらないいざこざが暴力の連鎖を生み、計画を狂わせる。ピエルフランチェスコ・フヴィーノ、エリオ・ジェルマーノが出演。

■入場料 (税込)

※前売券・当日券
全席指定

イタリア映画祭2016		
	前売1回券 (日時指定)	当日1回券 (日時指定)
一般	1,300円	1,600円
学生・60歳以上	1,200円	1,500円

※前売券のご購入には別途手数料などがかります。詳細については、チケットぴあサイトでご確認ください。http://t2.pia.jp/guide/charge.html

■前売券をお買い求めの方へ

●発売日:4月2日[土]10:00~5月6日[金]19:00

●販売場所:チケットぴあ 0570-02-9999

【Pコード 1回券:555-434】

(チケットぴあ店舗、セブン-イレブン、サークルK・サンクス)

●注意事項:前売券の電話予約は各上映の5日前までです。直接購入は各上映の2日前までとなります。前売券の払い戻し、交換、再発券はいたしません。当日券はその日の上映分を、7日は11:00から、8日は10:30から発売



します。前売券が売完の回も、当日券を販売します。高・専・大生、60歳以上のの方は、ご来場時に必ず身分の証明となるものをお持ちください。
※5月7日[土]12:30~の「素晴らしきボッカッチョ」の回は、上映後に野村雅夫さん(FM802 DJ)によるトークショー(約20分間)があります。入場無料です。
※すべて日本語字幕付きの上映です。上映は各回入れ替え制、定員300名、開場は上映20分前です。上映作品はイタリア側の都合により、変更の可能性がります。上映作品はこの映画祭のために素材を輸入するため、英語字幕などが入っている可能性があります。

FESTIVAL del CINEMA ITALIANO 2016 tokyo

東京でもイタリア映画祭2016開催

2016.4.29[金・祝]-5.5[木・祝] 有楽町朝日ホール(東京・有楽町)